

★水に浮かんだ回り舞台の上でクルクル回りながら唄ったり踊ったり

野外劇団
楽市座
楽座

1場無休
投げ銭
投げ札
自由席

雨天決行
客席屋根あり

作・演出・音楽 長山現

★子供も大人も年寄りも笑って楽しめる
大衆野外ミュージカル



★幸せをはこぶ
旅人があつくる

みちばたの花

16年目の全国旅公演 - 2025年5月～11月 / 於：特設野外円形劇場「ラフレシア」

亀城公園本丸広場 7/4 (金)～6 (日) ★雨天決行/客席屋根あり

19時開演 (18時半開場) 終演：20時半 ※入場無料、投げ銭、投げ札 ※予約なし、全席自由

★ゲスト出演 4日(金) 寿ちどん宣伝社 / 5日(土) 音楽家・宇津木紘一 / 6日(日) 講談師・東鶴

※土浦市協働のまちづくりファンド(ソフト) 認定事業 ※協力：市民活動団体・つちうら駄菓子屋楽校

神戸・長田→名古屋大須→山梨・韭崎→長野・松本→鎌倉→東京・国立→茨城・土浦→北海道・札幌→帯広→秋田→仙台→山形・酒田→東京・池袋→浅草→大阪・十三→和歌山→高松→愛媛・松山→福岡・うきは→熊本・天草→博多→鹿児島→沖縄・読谷→名護→那覇 1tトラックとハイエースの旅

2025年旅公演「みちばたの花」 作・演出・音楽 長山現

主催 野外劇団 楽市楽座/舞台美術 長山現/演出補佐・制作・衣装・小道具・宣伝美術 佐野キリコ/宣伝協力・ゲストブッキング 各地の皆さん

出演・生演奏

おサルのごクウ(VI.Perc.)

ドラゴンスター(Gt. 三味線)

佐野キリコ

長山現



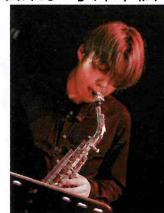
うらかな春の小道でケンカが始まった。分かれ道で、どちらに行くのか。ドラゴンスターとおサルのごクウは旅芸人。なにウジウジ言うてけつかんねん。アニキ、天下のドラゴンスターやったんやろ。ちょっと、おつむてんてんしたるか？

ご当地ゲスト★劇中登場

寿ちんどん宣伝社

音楽家・宇津木紘一

講談師・東鶴



ワシはな、みちばたの花みてえな
あっこいひと花咲かしてみてえのよ
もう火を吹くのも飽きたわい

野外劇団楽市楽座★2010年から9歳の娘を連れて家族三人で野外劇の全国行脚を開始。2019年に娘が結婚して家族四人の旅に。やがて成長した娘夫婦は退団し自立。2022年より夫婦劇団に。そんなこんなで、毎年5月から11月まで、北は北海道から南は沖縄まで、全国各地を駆け巡り16年目を迎える。芝居は小さな生き物たちのファンタジー。世界はみんなでひとつのタマシイだ。小さきものからの愛を届ける大衆野外ミュージカルで旅を続けている。夫婦が芝居の旅で育てた娘は、婿とともに山梨県韭崎市で亀之山農園をたちあげ百姓をしながら多様な活動をしている。百姓は百の仕事をするという意味である。芝居屋もおなじである。楽市楽座は自営業。上演台本も音楽も劇場も長山現のオリジナル。佐野キリコが旅のブッキング、演出補佐、制作、衣装、小道具、宣伝美術を担当。各地の舞台設営、バラシも自分たちでやる。すべて手作りの旅劇団である。テーマは自由と冒険だ。毎年新作を作り、新たな地を開拓する。ご当地ゲストも含め、全国各地で楽市楽座を待つ人達と出会い、芸能の輪を育みながら生きている。ちなみに、15周年記念本、佐野キリコエッセイ「ドリームタイム」好評発売中(発行・藤工作所)。

楽市楽座の楽しみかた

入場無料、全席自由・19時開演(開場は30分前)
夜空の下、投げ銭、投げ札で楽しむ大衆野外ミュージカル



雨天決行!客席は屋根ありで!

客席ベンチはクッション付き!

舞台は水上廻り舞台
みんなが間近で楽しめる円形劇場
手拍子笑い声大歓迎
投げ銭チャンスはすぐわかる
ファイルには投げ銭用の折り紙が!
お気持ちを抱んでポイ
さすれば舞台はお花畑
投げるほどに楽しくなる
夜空の下でリラックス
でも泥酔客と
騒ぎすぎる子供はご勘弁
愉快で自由な場をつくらう
小銭は100円からでよろしく
最後のザルにはヒラヒラを
舞台と客席が一体になれるのが魅力
みんなで楽しみ幸せになろう



全国旅公演スケジュール閲覧
お問合せは
劇団サイトからどうぞ
来年度に向けて劇団員1名募集中!

